

「野に遊ぶ 子らのほおにも 初紅葉」

前日の雨天にうってかわり、雲一つ無い快晴の中、全校なかよし遠足を開催することができました。当日に至るまでの間に子どもたちは、上級生を中心に、「どんな遊びだとペアの子たちが盛り上がるかな。」「時間の配分は大丈夫かな。」など、ペア活動の計画を立ててから遠足に臨みました。

当日の天気のおかげもあってか、活動が始まると子どもたちは、鬼ごっこ、ドッジボール、山登りなど様々な遊びに破顔一笑で楽しんでいました。低学年のことを思いながら、活動に取り組む高学年。高学年を頼りにしながら、懸命に遊ぶ低学年。普段の日常から離れたなかよし遠足だからこそ、見せてくれる子どもたちの「顔」に教職員一同もうれしくなる、そんな全校遠足となりました。

このような活動だからこそ、子どもたちが感じることができる、上級生の心遣いや頼もしさを「思いのバトン」として、これからも大切にしていきたいと考えています。

